

県立串本古座高等学校 学校運営協議会

平成30年度 第3回【2月13日(水)】

出席者：委員8名、傍聴人0名

議題

- ①平成31年度学校運営方針について
- ②「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」に関する研究開発について
- ③「くろしお塾」の取り組み及び来年度の展開について
- ④全国募集の取り組みについて
- ⑤地域協議会の来年度の関わり方について
- ⑥県立高等学校における聴講生の受入れについて

議論した主な内容

- ①学校長より報告
- ②文科省の事業に申請を行ったことを報告した。
- ③来年度は、「勉学支援機能」と「豊かな自分づくりを支援する機能」の二つを持たせていくこととして、事業計画を説明した。
- ④今年度の状況について、串本校舎教頭より説明。
- ⑤松本コーディネーターより、来年度事業について説明。
- ⑥県の来年度事業について、串本校舎教頭より説明。

引き続き「串本古座高等学校の魅力づくりとは？」と題して情報交換を行った。

○くろしお塾について

- ・③の両方の機能が必要なのではないか。
- ・新しい入試に対応するためにも、「豊かな自分づくり」の支援は大事である。

○その他

- ・高校生の時に、地域と関わることは大事なことである。
- ・串本古座高校の高校生はいろいろな取り組みの中で、非常に楽しそうにしていると思う。そういった高校生の様子をもっとPRしてほしい。

具体的な取組・活動

・浦崎太郎氏の「地域との協働による高校改革の推進」講演資料について、次回の学校運営協議会で協議することとした。

